

洪水ハザードマップ

神田川版(浸水深)

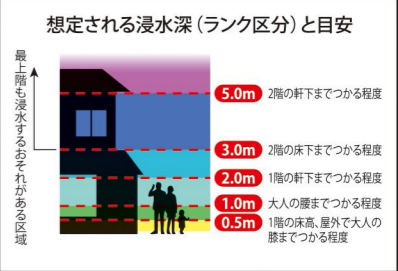
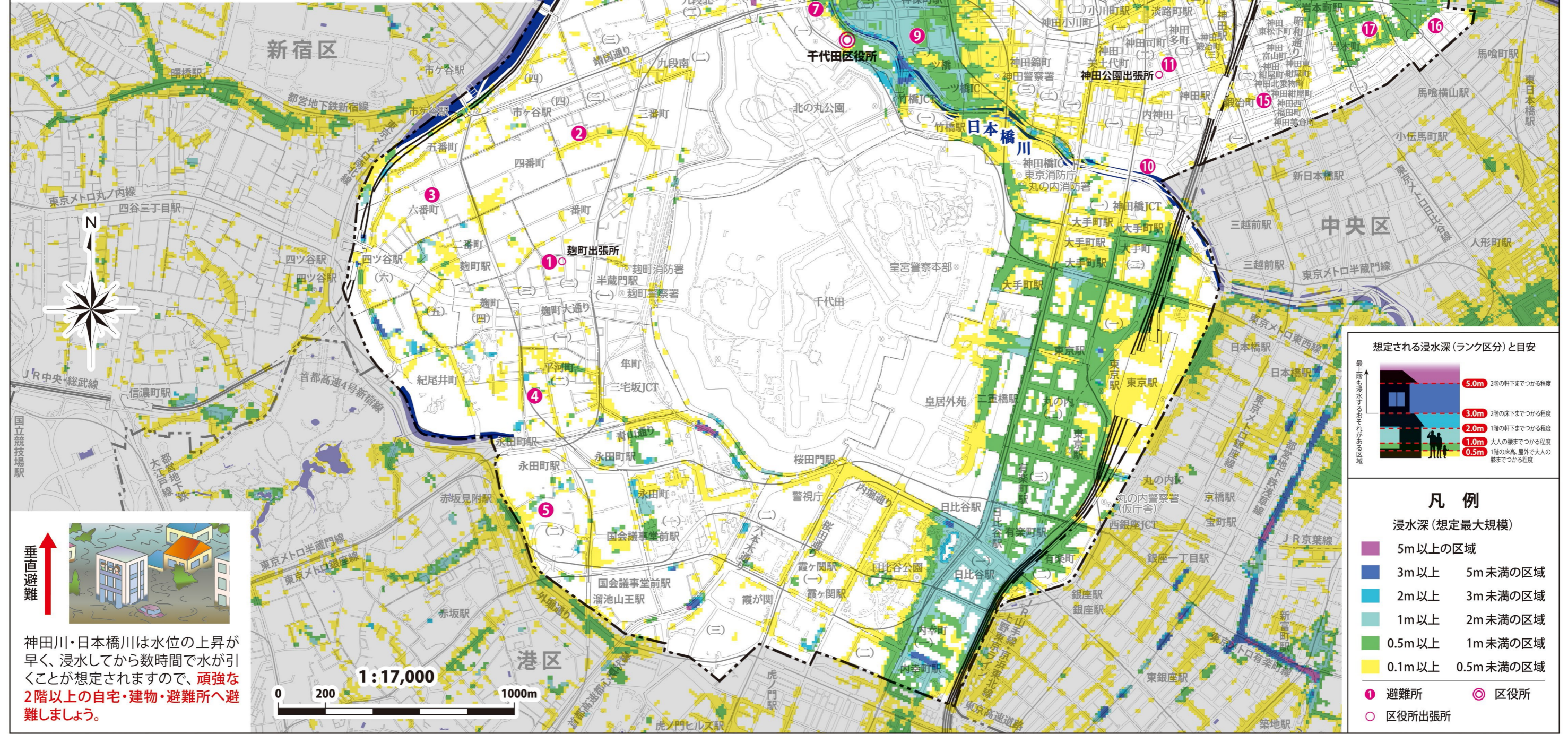
この地図は、東京都が作成した浸水予想区域図を基に、神田川・日本橋川・隅田川が大雨によって増水し、河川の氾濫及び既存の下水道施設や河川の処理能力を超えて水があふれた場合の浸水が予想される区域とその程度並びに避難所等を示したものです。

浸水が予想される区域とその程度は、想定しうる最大規模の降雨(総雨量690mm・時間最大雨量153mm)を基にシミュレーションを行っていますが、雨の降り方や土地の形態の変化、河川・下水道の整備状況等により変化することもあります。

なお、地図に示した浸水予想区域以外でも、状況によっては浸水することもありますので、十分に注意してください。

※このハザードマップは、東京都が平成30年3月及び令和3年3月に公表した「浸水予想区域図」の千代田区の部分を抜粋したものです。

ハザードマップの内容は、分かりやすく映像にまとめて、公開もしています。千代田区ホームページからご確認くださいので、ぜひ、ご覧ください。



- 凡例
- 浸水深(想定最大規模)
- 5m以上の区域
 - 3m以上 5m未満の区域
 - 2m以上 3m未満の区域
 - 1m以上 2m未満の区域
 - 0.5m以上 1m未満の区域
 - 0.1m以上 0.5m未満の区域
- ① 避難所 ⊙ 区役所
- 区役所出張所



神田川・日本橋川は水位の上昇が早く、浸水してから数時間で水が引くことが想定されますので、**頑強な2階以上の自宅・建物・避難所へ避難しましょう。**

